

## 協働の機会提案書(継続用)

平成27年9月24日

印西市長 板倉 正直様

(登録者) 登録番号 17-002

名 称 NPO 法人小林住みよいまちづくり会

所在地 印西市小林北

代表者 理事長 高橋 誠 ⑩

連絡先

企画提案型協働事業を、下記のとおり提案します。

<b>課 題</b> (前年度の実施を踏 まえた課題)	維持管理業務の活動上の問題点はないが、枯枝や木屑、ひこばえ、落葉の発生量が多く、すでに予算超過となっている。歴史広場の景観や安全歩行の観点から、歴史広場周辺の山林や山道、市道の管理が課題となる。
<b>提案理由</b>	10年間にわたる道作古墳群の草刈り、広場に近いと言う地の利を生かし木目細かい維持管理を継続したい。また広場全体に加え周辺道路などを管理し、子ども達や市民の学習や憩いの場に変えていきたい。
<b>提案内容</b> (前年度の実施を踏 まえた改善内容)	前年度の業務(墳墓の草刈り、古墳広場の草刈り、樹木除伐、落葉かき、機材管理、文化財普及イベント、アンケート調査、HP・機関紙などによる広宣活動)を継続する。新たに周辺道路などを管理し、安心・安全な歴史広場に変えて行く。
<b>貴団体の特性、協働                  で実施するメリット</b>	10年間道作古墳の草刈りをしてきた実績がある。また、古墳群に近く維持管理業務がし易い。さらに、簡単に移動出来るイベント設備(パラソル、発電機、綿菓子機など)を所有し、子供たちや市民が楽しめる場にすることが出来る。 <u>人的資源などの特性を有効活用できる。設立目的である小林地区のまちづくりに繋がる。</u>
<b>継続実施により                  得られる効果や                  目指す将来展望</b>	歴史広場の景観や安全性が向上することにより、多くの市民が地域の歴史文化を身近に感じながら気軽に見学し憩える場所になる。

協働事業計画書			
事業名	道作古墳群歴史広場の維持管理事業		
事業の目的	古墳群と広場の草刈り、樹木管理、清掃、文化財普及イベントに加え周辺道路などを管理し、市民が安全に憩える場にする。		
事業期間	平成28年4月1日 ～ 平成29年3月31日		
事業の内容 詳細に役割分担別に記入 (役割分担を、できれば事前に市の担当に相談して記すか、希望を記す)	提案者	市	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○墳墓・古墳広場の草刈り実施</li> <li>○樹木の管理をする</li> <li>○広場全体の清掃をする</li> <li>○建物と機材の管理をする</li> <li>○周辺道路などを管理する。</li> <li>○文化財普及イベントの共同開催</li> <li>○HP・機関紙などによる広宣活動</li> <li>○地域住民のニーズ調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○管理についての相談・協議</li> <li>○文化財普及イベントの共同開催</li> <li>○古墳出土品の展示説明</li> <li>○<u>広報いんざいなどによる広宣活動</u></li> <li>○道作古墳パンフレットの作成</li> </ul>	
事業に要する経費 ※詳細については、様式③による	188,000円	<u>1,098,000円</u>	
対話方法 市との協議や打ち合わせ方法	毎月市へ事業の進捗状況及び実績を報告。また、メール等で随時情報交換をしている。		
協働のメリット (各立場にとっての効果を簡潔に)	提案者	市民	市
	<u>人的資源などの特性を有効活用できる。維持管理活動は小林地区のまちづくりに繋がる。</u>	景観も美しく市民が安心して憩える広場になる。	<u>歴史広場に関する市民の評価や意見を維持管理に反映出来る。また、経費も大幅に削減出来る。</u>
広報の方法	<u>歴史広場全体を市、維持管理活動を提案者に分担し、広報いんざいや市及び団体のホームページ、機関紙などで提供する。</u>		
評価の方法	年2回の文化財普及イベント開催時にアンケート調査を実施、当該事業の評価を行い市に報告している。		
備考	関係課・関係団体等 生涯学習課		
	その他		
添付書類	小林まちづくり瓦版第19号		

## 企画提案型協働事業経費内訳書

事業に係る見積り積算金額 金 1,098,000 円

無償分を含めた金額 (金1,845,000円)

## 【歳入】

項 目	積算根拠 (内容・数量・単価など)	見積り金額(円)
市に負担を求める額	墳墓草刈り3回、古墳広場草刈り7回、樹木枝下ろし・除伐2回、 落葉かき・枯れ枝処理2回、車両費、焼却費、管理費	<u>1,098,000</u>
その他収入		
提案者負担分	春、秋2回の文化財普及イベント開催費	188,000
無償労働力等換算金額	瓦版作成費・印刷代、ホームページ記事作成費、周辺道路の 草刈り・刈り草収集・枝拾いなどの費用	( <u>559,000</u> )
合 計 (無償分を含めない)		<u>1,286,000</u>
無償分を含めた合計額		( <u>1,845,000</u> )

## 【歳出】

(1,000円未満の金額は切り捨て)

項 目	積算根拠 (内容・数量・工数・単価など)	見積り金額(円)
人件費	墳墓草刈り:面積1,770m <sup>2</sup> ×44円/m <sup>2</sup> ×3回/年	<u>233,000</u>
人件費	古墳広場草刈り:面積1,794m <sup>2</sup> ×44円/m <sup>2</sup> ×7回/年 広場刈り草集め:15人時/回×1,000円/人時×7回/年	<u>657,000</u>
人件費	樹木枝下ろし・除伐:30人時/回×1,000円/人時×2回/年	60,000
人件費	落葉かき・枯枝処理:20人時/回×1,000円/人時×2回/年	40,000
車両費	軽トラ:16回/年×3,000円/回	48,000
機材費	チェーンソー:4回/年×1,000円/回	4,000
焼却費	刈り草・枯れ枝・落葉:175kg/回×11回/年×26円/kg	50,000
管理費	建物・機材点検:12回/年×500円/回	6,000
イベント開催費	春の見学会:設営・運営費120,000円+機材費他59,500円 秋の見学会:設営・運営・機材費8,700円	188,000
提案者が負担する 無償労働力	瓦版・HP記事作成(18回):276人時/年×1,000円/人時 アンケート調査(2回):76人時/年×1,000円/人時 道路などの草刈り:面積410m <sup>2</sup> ×44円/m <sup>2</sup> ×7回/年 道路などの草集め:7人時/回×1,000円/人時×7回/年 道路などの枝拾い:8人時/回×1,000円/人時×4回/年	( <u>559,000</u> )
提案者が負担する 無償機材等		
提案者が負担するその 他の材		
合 計 (無償分を含めない)		<u>1,286,000</u>
無償分を含めた合計額		( <u>1,845,000</u> )

